



## 注射オーダーの実施場所に関する注意点

注射オーダーに関して、処方区分や実施場所の間違いが多発しております。薬剤部においても可能な限り適切な使用部署への払い出しを実施していますが、全例対応することは困難であり、適切な部署への薬剤の払い出しに支障が生じております。

つきましては、注射オーダーを入力する際、それぞれのオーダーについて、処方区分、実施場所を個別に正確にオーダーをするようご協力お願い致します。

なお、現在オーダー時の実施場所のデフォルトは端末ごとに異なり、概ねその端末から一番近い場所がデフォルトの実施場所となっています

## 実施場所の入力場所

The screenshot shows a medical software interface for entering orders. At the top, there is a header with patient information: ID:0097000026, テストカンジャ 002, テスト患者 002, 30歳2ヶ月, 平成4年12月28日(1992年12月28日), A型 Rh(+), 156.1cm. Below the header, there are tabs for '一般注射', '頓用注射', '入院麻薬注射', 'インスリン注射皮下', 'インスリン注射持続', '入院治療注射', '透析緊急注射', '透析予定注射', '手術払出(一般)', '手術払出(麻薬)'. A dropdown menu for '実施場所' (Implementation Location) is set to '病棟' (Ward). A yellow arrow points to this dropdown with the text '実施場所'. Another red box highlights the '処方区分' (Prescription Classification) tabs, with a yellow arrow pointing to them and the text '処方区分'.

※例として、手術室の電子カルテ端末では、実施場所のデフォルトが手術室となっておりますので、病棟使用薬剤のオーダー時は実施場所の変更をお願いします。

手術室で病棟の薬剤をオーダーし、実施場所の変更をしなかった場合、全薬剤が手術室でオーダーされインシデントに繋がります。